

港新聞の発行目的

まじめに生活し働く区民の立場で 真実を伝え、共に考え、提案し よりよい港区づくりに貢献する

MINATO SHIMBUN 港新聞

第117号(再刊第34号)

発行 港新聞社 代表・飯田吉一) 〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3 TEL06-6571-4636 FAX06-6571-4636 (毎月10~15日、港区全域に33,000部を戸別配布)

2009年5月15日(金)



倒産に負けるもんか!

職場守り抜く港湾労働者

「倒産しても泣き寝入りはせん!」「経営者はいなくても取引先への責任は果たさず!」。世界不況の中、事実上の破産状態となった港湾運送会社で、残された労働者が職場を守り続けています。この会社は築港四丁目の「市原商店」。三月末、「業務停止」が一方的に通告され、経営者が姿を消しました。会社がつぶれたら従業員も散り散りばらばらが常識の現在。会社とは何か、労働とは何かを私たちに問いかけています。

同社は明治期創業の解会社「天野組」を前身として、昭和三十五年に設立された中堅の港湾運送会社。ここ数年、経営が悪化していき、昨年秋からの世界同時不況がこれに追い打ちをかけ、年末には「危ない」との噂が広がっていました。さらに、この一月には売り上げが通常の三分の一にまで激減、三月三日には三営業所のうちの二カ所(大正区鶴町)を閉鎖。同日、同社は売却金の差し押さえが行なわれました。貼りで「業務停止」ところが、同二十日には

「倒産に負けてたまるか!」と結束を固める全港湾大阪支部市原分会の組合員。築港4丁目の市原商店の前で

不安の中で組合結束 経営者不在も納品最後まで 労働債権確保めざす

「倒産に負けてたまるか!」と結束を固める全港湾大阪支部市原分会の組合員。築港4丁目の市原商店の前で

銭湯へ行こう! 大きな湯舟につかるとα波が出て体も心もリラックス。心身の健康と美容に最高の薬です!

こんなときはご一報下さい こんなことが地域で問題になってんねん こんなことをみんなで考えたらどうやるか

「利は義の和」(利益は社会貢献の結果)の店訓を降ろさず頑張っている店もあり、その前では思わず胸が熱くなります。

あさやけ 風呂酒写 真一今年も区内で廃業が続いています。いずれも数十年間、二代に渡って親しまれてきた店です。

ふたば整骨院 伊達公子選手の現役復帰を支えました! 顔の形、肩の高さ、体の硬さが左右で違う等の状態は神経が正常に働いていないサインです。

建築工事 (建て替え~リフォーム) 建築・不動産に関する御相談うけたまわります。また、住宅ローンのお世話致します。

Studio for Dog... 愛犬のしつけでお悩みの方、おまかせ下さい!! 子犬の家庭教師(生後4ヶ月迄)・出張訓練(生後5ヶ月~)

学校・家庭・人生の悩み・不安 孤独・自殺・いじめ・虐待・不登校・家出・子育て不安... もう独りぼっちで抱えてまないで!! 訪問相談可!

10周年を迎え、さらにパワーアップ!! エネルギー療法 治らないときからめている方はぜひご来院を!